

市政の窓



No.33

新緑の季節を感じに

毎年早くなる田植えも大型連休前にはほぼ終わり、水田と里山の緑も増して本市いち押し季節となりました。飯高寺のボタン園が見ごろを迎え、植木祭り、おせん様のふじ祭りや大ツツジ、安久山のガーデンオープンチャリティなど、行事が目白押しです。ぜひ、お出かけください。

私の少年時代は、「巨人・大鵬・卵焼き」の時代です。その主役である大鵬さんと長嶋茂雄さんが続けて国民

栄誉賞を受賞されることは、誠に感慨深いものがあり、反面、時代の変遷も感じられます。長嶋さんが引退試合で「巨人軍は永久に不滅です」と語った情景は、今でも私の脳裏に焼き付いています。5日の授与式では、どのようなあいさつをされるのか、心待ちにしているところです。

19日の第3日曜日は、地域最大のスポーツ大会・東部五市体育大会が匝瑳市で開催され、全20競技、各会場において熱戦が繰り広げられます。地元選手の応援はもちろん、他市選手の応援

授と歓迎の心を持って会場へ出向いてくださるようお願いいたします。また、この日は、八日市場東照宮の大祭が催されます。駅周辺で太鼓の音が聞こえたら、足を運んでみてはいかがでしょうか。勢いのよい神輿も見られると思います。

5月は各種団体の総会開催月でもあります。ご招待の合間をぬって、新緑のすがすがしい空気を胸いっぱい吸い込み、努めてスポーツに興じ、心身リフレッシュして6月定例会に臨みたいと思っております。

匝瑳市長 太田安規

文芸コーナー

短歌

土屋耕一 推薦

我が命あるうちに咲けやシンビジウム縁に並べて咲く日待てる

八日市場ハ 太田 玲子

庭先に梅の古木は支えられ花咲き始む春風寒し

上谷中 林 かつ

嫁きたる娘の雛飾るその母は寂しく笑みて思い出ほつり

高野 土屋 静枝

投票は一度も休み無き私の唯一の誇り失くしたくなし

八日市場イ 市原 弘

バラの枝思いきりよく剪定す赤き芽を吹き花待ち遠し

西小笹 伊藤 英子

トイレにて「陽佳のおなか元気だよ」孫はカレンダーに花まるつける

八日市場イ 鈴木 和子

若き人病に勝てずまた一人惜しき命よ永久に旅立つ

安久山 木下 ふさ

川口城司 推薦

辛夷咲き紅き椿の多に咲き負けじと如く花桃満開

栢田 小川 知至

うる深き枝垂れ桜も季の来て精一杯に咲くを見上ぐる

野手 大木 政子

最後まで使い切りたるボールペン無下に捨てしが罪ある如し

野手 伊橋 良子

旧姓のわが名残れるものさしの三十センチ丁寧に拭く

今泉 稲葉 雪子

俳句

八木 佐久司 推薦

群れ鷗銚子漁港の風光る

春海 浜野 隆志

みはるかす里は音なくかげろへり 若潮町 光瀬甲江子

図書館だより

休館日…2日(木)、7日(火)、毎週月曜日
祝日開館日…3日(金)、4日(土)、5日(日) 9時~17時

★企画展示を開催

図書館閲覧室で、一般向けの企画展示をしています。

季節に合ったテーマや、「本屋大賞」「このミステリーがすごい大賞」受賞作の展示もしています。来館の際はご注意ください。

また、「しかけえほん」に「きりえ」なども添えて、雰囲気づくりをしています。「しかけえほん」は貸し出しできないため、展示ケースなどでいろいろな紹介をしています。

★おはなし会(八日市場図書館)

毎週土曜日 14時から約30分間

問八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

★ドリームキッズ(のさか図書館)

25日(土) 10時30分~

問若林 ☎67-5965

寄付(2万円以上)

●ぬくもりの郷へ

朝日生命保険相互会社八日市場営業所様より
…車いす1台(6万円相当)

●社会福祉協議会へ

KAGAYAKI(代表・椎名輝子)様より
…72,861円

幻の寺

八辺を歩く

読み方のむずかしい地名が市内にいくつかありますが、吉田地区の「八辺」もその一つでしょう。

県道106号八日市場佐倉線を多古方面に向かい木積(豊栄地区)を過ぎ、「八辺入口」の看板を右に入ると集落があります。

千葉県内で台地や丘陵地の



真福寺跡に残る墓石

中で一段低くなった谷あいの土地や田んぼが「ヤツ」や「サク」とよばれ、「谷津」「谷」などと表記されています。八辺区内には貝塚や古墳など古代遺跡があり、集落は中世から形成されたとみられ、そうした地形から生まれた地名と考えられます。区のほぼ中央の一段低いかなり広い場所に小さな堂があり、ここに「幻の寺」ともいえる真福寺がありました。

同寺は米倉(中央地区)西光寺の大檀那・椎名氏の支援を受け1500年代に建てられたと考えられます。この寺の住職に同所鈴木氏の出と伝わる照海という僧侶がいました。

照海は江戸に出て、1605年に徳川家康にお目見えを許されるほどの地位に上りつめました。そして幕府重鎮の青山常陸介忠成の援助で江戸・愛宕下に

寺を建て、寺の名を八辺と同じ真福寺とし住職となりました。

1591年徳川家は、有力寺社に対し土地を与えました。これが朱印地で、それを下知させるのが朱印状です。この時、市内では飯高寺(30石)、西光寺(20石)、真福寺(12石)、松山神社(10石)の3寺1社が朱印地を得ました。真福寺に関する史料はありませんが、他の記録から八辺村の土地およそ一町数反歩を同寺が拝領したとみられます。

朱印状には江戸時代初め「谷部」や「矢部」と村名が書かれ、1685年頃から「八辺」となったとされています。1852年の同村の家数は32軒、その多くが日蓮宗妙福寺の檀家で、真言宗真福寺は明治初年に朱印地が政府に返されたため廃寺の道をたどったと思われる。寺跡には数基の墓石が残るのみですが、4月のお大師参りには小堂にも立ち寄ります。

同区妙福寺裏山の「根渡神社」は、珍しい神社名として関心が持たれています。

(元 市職員・依知川雅一)
関秘書課広報広聴班

☎ 73・0080

花冷えや同じ故郷の小児科医
 花咲いて山を大きく座らせる
 木五倍子咲き空の青さを区切りたる
 水田べり雲雀のこゑのよく響く
 糸切り歯チラリのぞかせ櫻餅
 風光るグローブ磨く少年に

蕪里 山崎 仲

川口 城司 推薦

ひとすぢに波輝きて春日出づ
 筈のぬっと出でたる籬かな
 干し物をたたむついでの日向ぼこ

堀川 高野 操
 栢田 伊藤 定子
 今泉 野仲 妙子

川 柳

高梨 果宝 推薦

腰痛も忘れて座るクラス会
 親離れ晴れの巣立ちの祝い酒
 高齢者湯巡り旅の出来る幸
 足宥め気の向くままに古寺巡り
 終戦で貰った自由忘れ勝ち
 車椅子友に押されてする花見
 子育てへ燕来るのを待つ我が家
 手付かずの瓦礫の山に草が生え

春海 大木 悦子
 飯高 松野 敏昭
 八日市場イ 河野十九人
 長谷 石毛惣一郎
 飯塚 鈴木ツネ子
 八日市場イ 関川 幸子
 八日市場イ 常世田やす子
 八日市場イ 鈴木十世志

川口 城司 推薦

茶柱に今日一日の無事願う

川 辺 及川 利道

力作 募集

あて先：匠瑳市秘書課広報広聴班

〒289-1219

匠瑳市八日市場八793番地2

☎ 73・0080 FAX 72・1114